

# リーダーたちの本棚

Leaders as Reader

## L 創業40年、新たなプロジェクトを始動

【率いる】 Leading

「大学時代、横須賀の米軍基地で開かれたバザーに足を運び、そこで遊ぶ少年たちが履いているバスケットシューズや白いジーンズを見て衝撃を受けました。欲しいけれど日本には売っていない。そのもどかしさがビームスの原点だった気がします。当初から、「日本の若者の風俗や文化を変えたい」という理想を胸に、歩んできました」

ビームスの設立は1976年。「アメリカンライフショップ」という言葉を掲げ、ショップはアメリカ西海岸の学生の部屋をイメージした。中央にパインのテーブルを置き、スニーカーやTシャツなどに加え、ロウソク立てやネズミ捕りといった雑貨も置いた。ビームスに最初に興味を示したのは、ミュージシャンやデザイナーなど感性の高い人々。ロゴトレーナーやオリジナルバッグなどヒット商品も生まれた。

「注目されるものには必ずアンチが出てくる。他店も類似商品を出し、安売りを始める。やがて商品もブランドもすたれ、感性の高いファンが去ってしまう。淘汰の激しい業界でビームスが生き残ってこれたのは、利益を追いすぎず、商品の引き際をそのつど見極めてきたから。飛ぶように売れているのに売らない決断をするのは、経営者としてジレンマですが、ブランドを陳腐化させないためです」

時代の空気を読みながら、アメリカ東海岸のファッションを意識した「ビームスF」、ヨーロッパのモードを扱う「インターナショナルギャラリー ビームス」、レディースブランド「レイ ビームス」など、コンセプトを変えた店舗を次々オープン。現在は国内外に約150店を構える。

### 日本文化の発信拠点がオープン

「市場を見渡せば、ファストファッションからラグジュアリーブランドまで無数の店があり、似たような商品もごまんとあります。例えば、ボタンダウンのシャツ。ファストファッションは1,980円、ラグジュアリーブランドは数万円、ビームスは9,800円で売ります。お客様はなぜビームスで買うのか。ビームス各店では、実際にはあまり売れなくても、感性の高いお客様がうなるようなマニアックな品もさりげなく置いています。そうすることで、「ビームスの品ぞろえは他と違う。やはり外せない」となり、ビームスで買う高揚感や幸福感につながる。これが差別化のひけつです」

今週、数年にわたり構想してきたプロジェクト「ビームス「チーム ジャパン」」が始動。長く培ってきた選択眼を生かし、日本の名品や文化を紹介していく。総合アドバイザーは小山堂薫氏。始動に伴い、発信拠点として新宿に「ビームス ジャパン」をオープンする。「ストリートファッション、アニメ、工芸品、新進クリエイターの作品などジャンルは様々で、社内では「匠からポップカルチャーまで」と言っています(笑)。海外展開も視野に入れています」

設楽さんは、経営書は目次だけ見て「自分だったらどうするか」と想像するのだそう。「リーダーとしての訓練です。他人の経営のまねではなく、自分なりの「アナザーアングル」を持つことが大切だと思っています」

■朝日新聞社広告局ウェブサイトでは、設楽さんが語るリーダー論を紹介しています。  
<http://adv.asahi.com>  
朝日新聞 広告 検索



ビームス 代表取締役社長

## 設楽 洋 さん

1951年東京生まれ。75年慶應義塾大学経済学部卒。同年電通入社、プロモーションディレクター・イベントプロデューサーとして活躍。76年、同社勤務の傍ら、父親が創業した段ボール製造会社・新光の新規事業としてビームス設立に参加。83年電通退社、ビームス及び新光の専務取締役就任。88年から現職。

### 設楽 洋さんのおすすめ本棚

『忘れられた日本人』(岩波文庫) 宮本常一著  
日本各地を旅した民俗学者が、歴史から忘れ去られた日本人の暮らしを掘り起こし、「民話」を生み出し伝承する共同体の有り様を愛情深く描き出す。全13編。

『手仕事の日本』(岩波文庫) 柳宗悦著  
優れた民芸品を求めて日本全国を歩いた著者が、各地に残る美しい手仕事を紹介しながら、日本にとって手仕事がいかに大切なものであるかを語る。

『日本人と日本文化(対談)』(中公文庫) 司馬遼太郎/ドナルド・キーン著  
日本文化の誕生から日本人のモラルや美意識にいたる(双方の体温を感じた日本文化)を縦横に語りながら、世界的視野で日本人の姿を見定める。

『和の菓子』(ビエ・ブックス) 高岡一弥・アートディレクション/高橋隆郎・選と文/与田弘志・写真/宮下惠美子、リー・ガーガ・訳  
500年以上の伝統を持つ和菓子の魅力を、季節感のある文章と写真とともに紹介。老舗の川端道喜、亀屋伊織、虎屋が作り出す美しい和菓子の数々。

『成功の実現』(日本経営合理化協会出版局) 中村天風・述  
原敬、東郷平八郎、松下幸之助など各界のリーダーに影響を与え、「天衣無縫の座談の名手」と評された中村天風。その波瀾の半生から得た人生成功の哲学。

「ビームスが最初に販売した家具は、北欧のモダン家具でした。現地に赴いて目利きをする中で、日本のデザインの影響を受けた北欧のデザイナーが少なくないことを知りました。日本民藝運動を率いた柳宗悦は、日本と北欧のデザイン交流を担った一人で、焼き物、染め物、金物、木工細工など、日本中の優れた手仕事を紹介する『手仕事の日本』を著しています。当社はオリジナルの服や雑貨も作り、デザインは極めてアメリカ的。あるいはヨーロッパ的ですが、実はメイド・イン・ジャパンの商品も多く、その品質は海外でも高い評価を受けています。今年28日には、民芸品を含むメイド・イン・ジャパンの品

や日本をキーワードにしたモノやコトを中心に紹介するセレクトショップを新宿にオープンします。そうした活動においても参考になっている本です。 『日本人と日本文化』は、司馬遼太郎さんとドナルド・キーンさんの対談本です。2人の会話を読んで日本に対する誇りを感じるとともに、自分の無知を恥じました。外から日本を見てきたキーンさんの指摘は新鮮で、日本人への偏見の影響などについて司馬さんと意見の相違があったりして、大変興味深かったです。もの

『成功の実現』は、世界中のいいモノを集めて紹介するショップで、その役割は、編集者でありプロデューサーです。ただ、私の根拠には、芸に秀でたクリエイターへの憧れと、絵画や音楽などについていろいろかじったものの、広く浅く終わっているといったところのコンプレックスがあります。せめてクリエイションの現場に近い仕事を

# R 和の文化、和の心を、本に求めて

【読む】 Reading

今年、創業40年を迎えたビームス。社長の設楽洋さんが25歳の時に始めた小さなセレクトショップは、国内外に約150店舗を構えるまでに。今年28日には、日本のモノ、コト、ヒトの発信拠点として、新宿に「ビームス ジャパン」をオープンする。「近年の関心事は、日本のカルチャーの再評価。紹介する本もその視点で選びました」

### 辺境の庶民の営みに 自社のルーツを見た

私の生まれは、戦後ミッドセンチュリーのと真ん中。「男の子はアメリカに、女の子はパリに憧れる」と言われた世代で、私も多分に濡れず、アメリカンカルチャーに魅せられました。25歳の時、段ボール箱の会社を経営する父が、オイル

ショックを機に事業の多角化を決め、「モノを包む箱だけでなく、ヒトを包む事業を」との思いでアパレル事業部を設立しました。電通に勤めていた私は、二足のわらじで父を手伝い、売り場7畳、ストックスペース6畳のセレクトショップを原宿にオープン。衣料品、家具、雑貨などを通じて海外のライフスタイルを日本の若者に紹介してこきました。灯台下暗しに気づき始めたのは、90年代に入ってから。

経営に照らして読んだ 司馬氏とキーン氏の対談 『日本人と日本文化』は、司馬遼太郎さんとドナルド・キーンさんの対談本です。2人の会話を読んで日本に対する誇りを感じるとともに、自分の無知を恥じました。外から日本を見てきたキーンさんの指摘は新鮮で、日本人への偏見の影響などについて司馬さんと意見の相違があったりして、大変興味深かったです。もの



**三笠書房** 千代田区飯田橋3-3-1  
○詳細は⇒<http://www.mikasashobo.co.jp>  
○(株)ブックライナー(フリーダイヤル)0120-398989  
(9:30~19:00)からもご購入いただけます。

**行ってはいけない 外食** 南 清貴 飲食店の「裏側」を見抜く!  
ISBN978-4-8379-8402-3 ●定価(本体830円+税)

■サクとした揚げ物の正体とは?  
■ネギトコ口は「もはやマグロではない」  
■精米改良剤入りご飯は「洗剤を食べているようなもの」?  
■「有名ホテルのビュッフェ」の裏側!……etc.

これでも「安さ」で選びますか? これでも「安さ」で選びますか?

**リバティ・プリントのぬり絵ブック** 最新刊  
全世界で愛される 憧れの絵柄をあなたの手で!  
ISBN978-4-8379-5767-6 ●定価(本体1200円+税)

**食やせる 食べ方** 柳澤英子 見た目検査数値を自分で測る!  
「激落ち」レシピで、26キロ減!  
最新刊 食やせる 食べ方 激落ちレシピで26キロ減!  
ISBN978-4-8379-2624-5 ●定価(本体700円+税)

お肉、魚、卵はしっかり食べる  
「カロリー制限」より「糖質制限」  
まず「生野菜」を食べる  
「甘い味つけ」のものは避ける  
お酒はワイン、焼酎、ウイスキーが◎

**腸の力で あなたは変わる** 医学博士 デイビッド・パールマター、クリスティン・ロバーク 著、白澤卓二 訳  
ベストセラー 『いつものパン』があなたを殺す! 第2弾!!  
いま、TVでも話題の「腸内フローラ」で劇的によくなる! 腸の力であなたは変わる  
ISBN978-4-8379-5763-8 ●定価(本体1500円+税)

「1分間で信頼される人」の話し方 鶴野充茂  
今日、結果が出る! 6万部突破!!  
頭のいい説明「すぐできる」コツ  
50万部突破のベストセラー 待望の図解版!  
「結論で始まり、結論で終わる」それだけで、わかりやすくなる!  
「大事なこと」が3つあります  
冒頭で大事なことを書く  
エレベーター・ピッチ  
「1分間で上手に説明する」法  
できる人ほど「自分の本気」を伝えようとする!  
説明上手な人は、例外なく「語尾」がハッキリしている!  
「でも」「けど」……  
頭のいい人ほど「逆接」が少ない!

全国書店で 続々上位進出!!  
BOOK EXPRESS 全店 第2位  
リプロ エキート日暮里店 第1位  
ジュンク堂書店 大阪本店 第2位